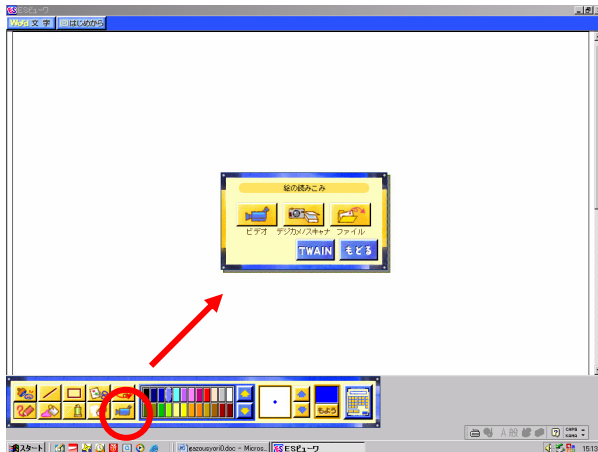


ES@SCHOOL で画像処理 その1

ホームページに写真を載せて公開するとき、生徒さんの顔がはっきり映っていた場合、プライバシーの問題とか気になりますよね。

そんな時、顔だけモザイクをかけたたり、画像を加工して個人が特定できないようにすることをお勧めします。

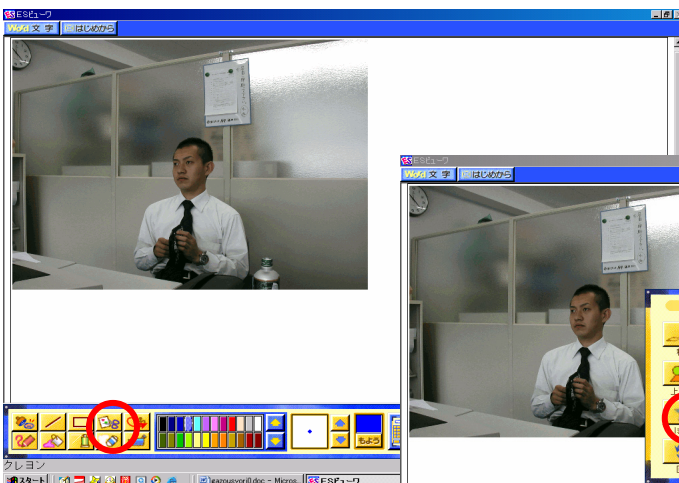
◇モザイクをかけてみましょう。




「ホームページをつくる」→「絵」で

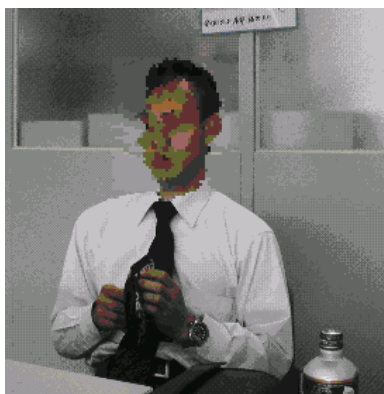
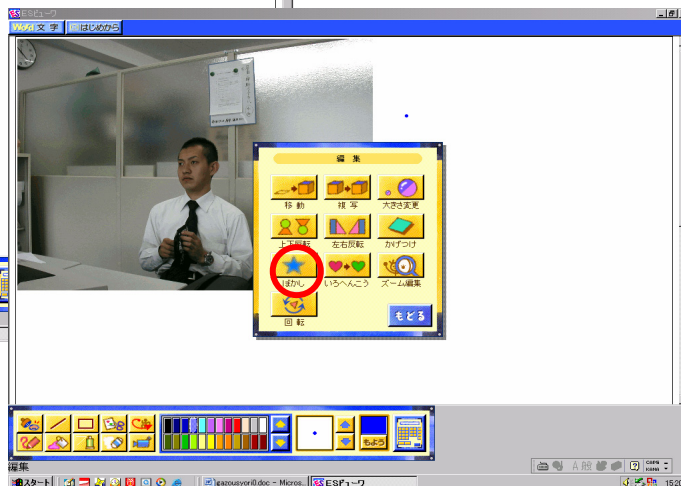


「イメージの取り込み」をします。



「編集」ボタンをクリックし

編集メニューから  「ぼかし」を選びます。



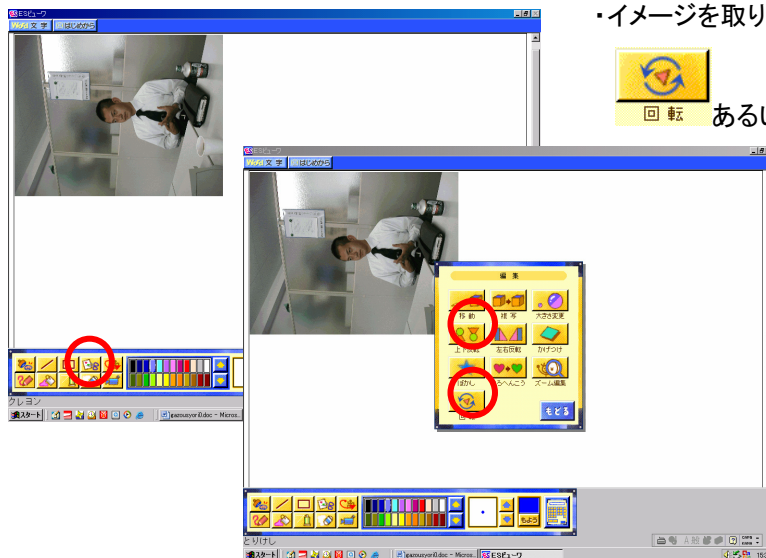
マウスポインタが鉛筆の形に変わったら、「ぼかし」たい部分をドラッグで選択します。

クリックすると選択した部分に「ぼかし」がかかります。

顔が特定できなくなるくらいまで繰り返します。

ES@SCHOOL で画像処理 その1

◇横向き画像を回転させます。



・イメージを取り込んだら、

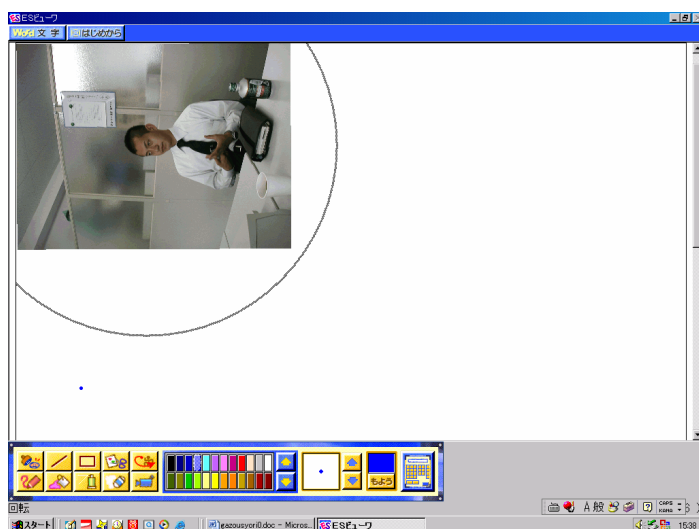


回転



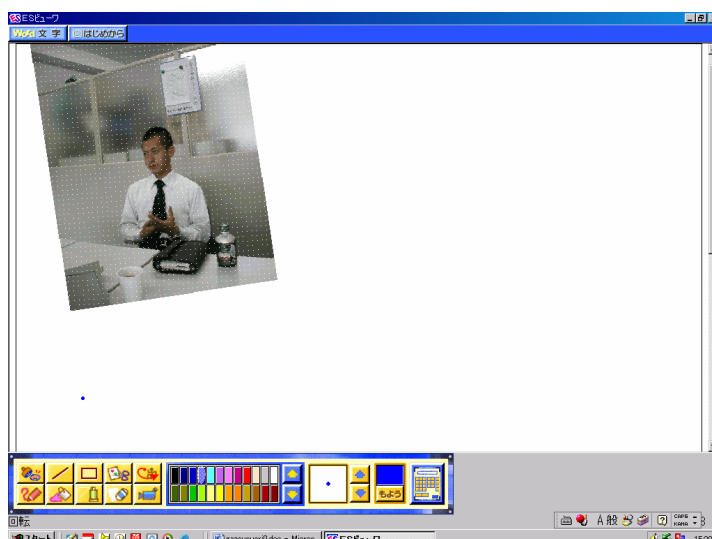
上下反転

あるいは、ボタンを選択します。



マウスポインタが鉛筆の形になったら、回転させたい部分をドラッグで選択します。

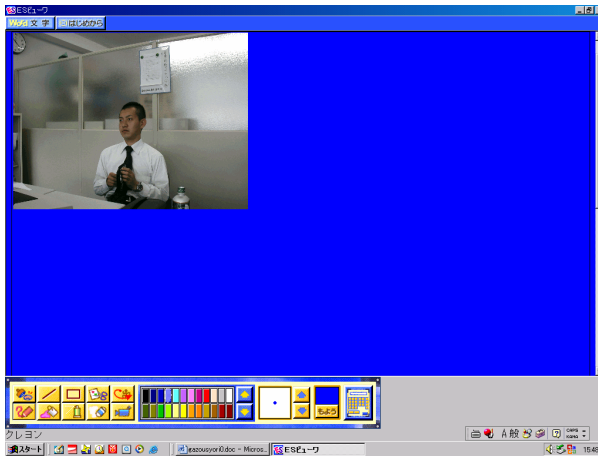
ドラッグして好きな角度に回転させます。



角度が決まったらクリックで確定します。

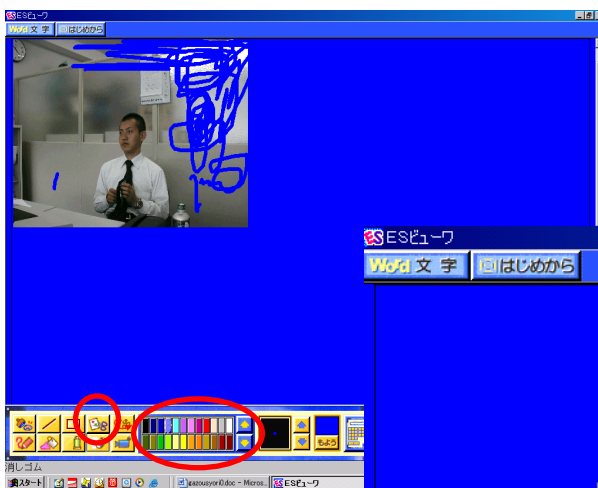
ES@SCHOOL で画像処理 その1

◇人物を切り抜きます。



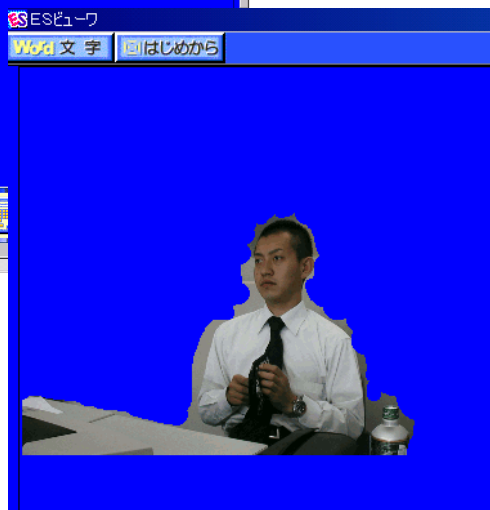
画像を取り込みます。

(今回は、解りやすいように背景を青くしました)



「消しゴム」ボタンをクリックし、カラーパレットから背景とおなじ色を選びます。

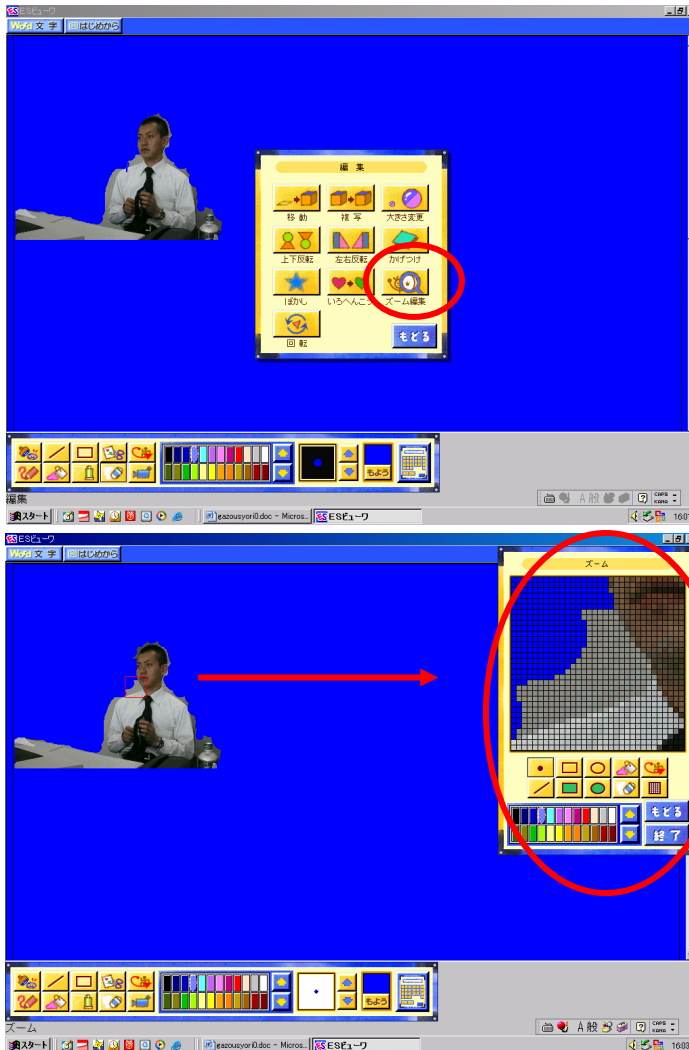
画像のいらぬ部分を「消しゴム」で消していきます。



* 消しゴムだけでは、人物と背景の境界線の細かい部分まできれいに消すことは難しいですね。
そこで、今度は「ズーム編集」機能を使って更にきれいに仕上げる方法をご紹介します。

ES@SCHOOL で画像処理 その1

◇ 「ズーム編集」機能を使って更にきれいに仕上げます。



「編集」メニューの中の



ズーム編集 ボタンをクリックします。

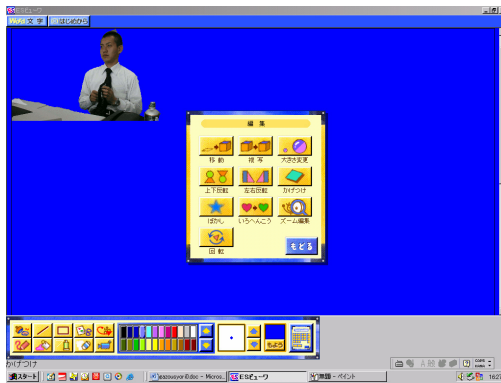
加工したい部分にマウスポイント を持って行き、クリックします。
ズームで拡大された画面を見ながら、細かい部分を丁寧に消していきます。



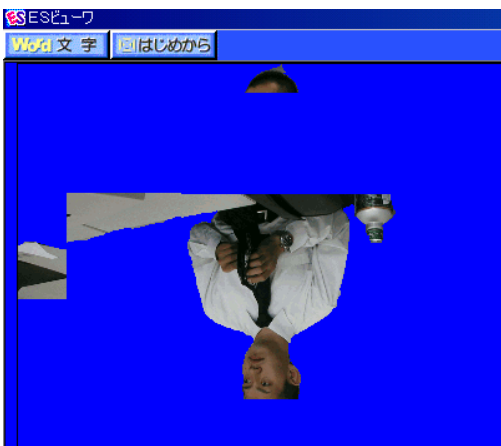
人物を切り抜くことができました。

ES@SCHOOL で画像処理 その1

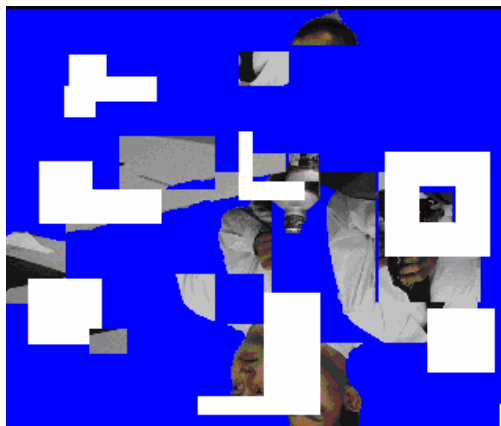
◇ 「編集」機能を使って、画像加工をしてみましょう。



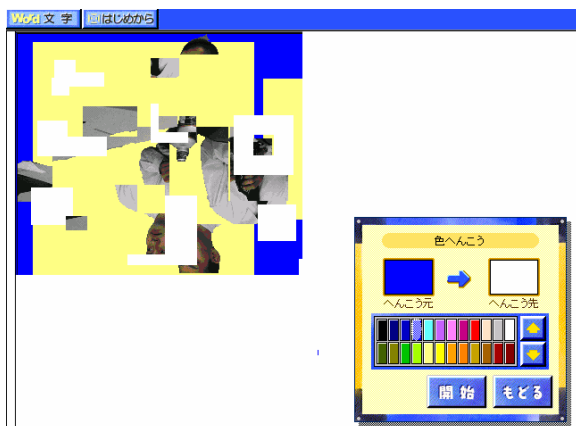
「編集」メニューの中の機能を利用して
たのしい作品を作ってみましょう。



「上下反転」



「移動」「複写」「大きさ変更」「左右反転」など使ってみました。



「色へんこう」を使って色を変えました。

